

平成23年度保健所管理栄養士 政策能力向上シンポジウム

と き 平成24年1月20日(金)
10:30～16:30

ところ アルガディア市ヶ谷(私学会館) 霧の間
東京都千代田区九段北4-2-25 TEL03-3261-9921

主 催 財団法人 日本公衆衛生協会
後 援 全国保健所長会
全国保健所管理栄養士会

平成 23 年度保健所管理栄養士政策能力向上シンポジウム

開催目的

これまで健康危機管理時における「生命と暮らしを守るための食生活支援体制」の整備が必要であることから「健康危機管理時の栄養・食生活支援ガイドライン」の作成、本ガイドラインを活用したスタディの開催、ガイドラインの検証として市町村及び特定給食施設等との連携機能を強化し、有機的な災害支援体制整備を目的としてモデル地区介入調査を実施したそのプロセスと成果を「健康危機管理時の栄養・食生活支援メイキングガイドライン」としてまとめるなどの支援体制についての情報を提供してきました。今般の東日本大震災において栄養指導活動を実施した中で、改めてその重要性が確認された。被災地への管理栄養士の派遣及び栄養・食生活支援の実態を踏まえ、災害時において、現実的・実践的な栄養・食生活支援を行うための体制づくりを促し、そのために必要な保健所管理栄養士の資質向上を図るため、シンポジウムを開催する。

テーマ

保健所管理栄養士の災害時の派遣体制
及び資質向上研修を含むネットワークの確立

対象者

都道府県・指定都市・中核市・政令市・特別区の設置する保健所及び本庁に勤務する管理栄養士等 ※保健所指導経験年数は問わない

定員・参加費

140名(先着順) 無料

お申し込み

平成 23 年 12 月 16 日(金)までに日本公衆衛生協会事務局宛に申し込んでください。なお、会場の都合により先着順としますので、期限内にお申し込みください。

プログラム

10:30～10:50

開 会

主催者挨拶

財団法人日本公衆衛生協会 理事長

篠崎 英夫

挨拶

厚生労働省健康局総務課生活習慣病対策室長

野田 広

10:50～12:00

基調講演

「放射能汚染と食の安全性」(仮題)

講 師

放射線医学総合研究所緊急被ばく医療研究センター
被ばく医療部障害治療室 主任研究員

後藤 孝也

休憩 60分

13:00～16:00

シンポジウム

「災害時における保健所管理栄養士の役割と今後の課題について」
～東日本大震災の被災地における栄養・食生活支援活動結果から～

座 長

全国保健所長会会長・愛知県半田保健所長

澁谷いづみ

助言者

国立保健医療科学院生涯健康研究部特命上席主任研究官

奥田 博子

発表者

①被災地における派遣による栄養・食生活支援について

石川県健康福祉部健康推進課専門員

濱口 優子

千代田区千代田保健所健康推進課食育推進主査

落合 宏之

②被災保健所における栄養・食生活支援活動について

岩手県一関保健所上席栄養士

澤口真規子

石巻市健康部健康推進課技術主幹

石川 和江

③管理栄養士の被災地災害支援にかかる体制状況調査結果から

愛知県西尾保健所課長補佐

小田 雅嗣

休憩 10分

16:10～16:30

情報交換

「全国保健所管理栄養士のネットワークと業務について」

16:30

閉 会

■会場案内図

アルガディア市ヶ谷 (東京都千代田区九段北 4-2-25)



交通のご案内

- 東京メトロ有楽町線・南北線「市ヶ谷駅」A1-1 出口
 - 都営新宿線「市ヶ谷駅」A1-1 または A4 出口
 - JR 中央線 (各駅停車)「市ヶ谷駅」
- 上記各出口から徒歩約 2 分。

■お問い合わせ

財団法人 日本公衆衛生協会

東京都新宿区新宿 1-29-8 TEL03-3352-4281 FAX03-3352-4605
URL <http://www.jpha.or.jp>